

Title	表紙、目次等
Author(s)	
Citation	CIRAS discussion paper No.68 : 「カラム」の時代 VIII--マレー・ムスリムの越境するネットワーク = The Age of Qalam VIII --Malay Muslim network across the State boundaries (2017), 68
Issue Date	2017-03
URL	http://hdl.handle.net/2433/228852
Right	© Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University
Type	Others
Textversion	publisher

CIRAS Discussion Paper No.68

『カラム』の時代Ⅷ

マレー・ムスリムの越境するネットワーク

坪井 祐司・山本 博之 編著



京都大学東南アジア地域研究研究所

SEAS

CIRAS Discussion Paper No. 68

『カラム』の時代Ⅷ

マレー・ムスリムの越境するネットワーク

坪井 祐司・山本 博之 編著



京都大学東南アジア地域研究研究所

CIRAS Discussion Paper No. 68

TSUBOI Yuji and YAMAMOTO Hiroyuki (eds.)

The Age of *Qalam* VIII

Malay Muslim network across the State boundaries

©Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University
46 Shimoadachi-cho, Yoshida Sakyo-ku, Kyoto-shi,
Kyoto, 606-8501, Japan

TEL: +81-75-753-7302

FAX: +81-75-753-9602

March, 2017

目次

序『カラム』の時代Ⅷ マレー・ムスリムの越境するネットワーク 坪井 祐司	4
1950年代のインドネシアにおけるジャウイ復活論 山口 元樹	9
マレーシア、シンガポールの結成とマレー・ムスリム 『カラム』がみた脱植民地化 坪井 祐司	17
マレーシアとインドネシアのダアワ運動の接点 インドネシア側の資料を用いて 野中 葉	27
華人のイスラム教への改宗(1950－60年代)に見る マラヤ地域の社会と国家 篠崎 香織	35
越境する映像とせめぎあう物語 1950年代の『カラム』に見る外国映画批判 山本 博之	41
資料編「千一問」試訳	45

執筆者一覧

坪井 祐司(つばい ゆうじ)

東洋文庫研究員。東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了。専門はマレーシア近代史。研究テーマは英領期のマラヤにおけるマレー民族の形成の過程。主な論文は「1930年代初頭の英領マラヤにおけるマレー人性をめぐる論争：ジャウィ新聞『マジュリス』の分析から」(『東南アジア歴史と文化』45、2016年)。

山口 元樹(やまぐち もとき)

日本学術振興会特別研究員(PD)。専門はインドネシア近現代史。研究テーマはオランダ植民地期のインドネシアにおけるイスラーム運動とアラブ地域との関係、特にアラブ系住民の活動。主な論文は「オランダ領東インドにおけるアラブ人協会イルシャードの教育活動：アフマド・スールカティの改革主義思想とその影響」(『東洋学報』、2011年)。

野中 葉(のなか よう)

慶應義塾大学総合政策学部専任講師。専門はインドネシア地域研究。研究テーマは現代インドネシア社会におけるイスラームの受容と広がり。著書に『インドネシアのムスリムファッション——なぜイスラームの女性たちのヴェールはカラフルになったのか』(福村出版、2015年)。主な論文に「イスラーム的価値の大衆化：書籍と映画に見るイスラームの小説の台頭」(倉沢愛子編著『消費するインドネシア』、慶應義塾大学出版会、2013年)など。

篠崎 香織(しのぎ かおり)

北九州市立大学外国語学部准教授。専門はマレーシア地域研究。マラヤ地域(マレーシア半島部+シンガポール)の華人社会を中心に、マレーシア地域の政治・文化・歴史を研究。主な論文に「マレーシア：『民族の政治』に基づく民主主義」(清水一史・田村慶子・横山豪志編著『東南アジア現代政治入門』ミネルヴァ書房、2011年)、「ルック・イースト政策と『民族の政治』：教育機会の分配をめぐる政治」(『マレーシア研究』2、2013年)など。

山本 博之(やまもと ひろゆき)

京都大学東南アジア地域研究研究所准教授。専門はマレーシア地域研究／現代史。研究テーマは、イスラム教圏東南アジアの民族と政治、アジアの災害対応、地域研究方法論。著書に『脱植民地化とナショナリズム——英領北ボルネオにおける民族形成』(東京大学出版会、2006年)、編著書に *Bangsa and Umma: Development of People-grouping Concepts in Islamized Southeast Asia* (Kyoto University Press, 2011) がある。

CIRAS Discussion Paper No. 68

坪井祐司・山本博之 編著

『カラム』の時代Ⅷ——マレー・ムスリムの越境するネットワーク

発行 2017年3月

発行者 京都大学東南アジア地域研究研究所

京都市左京区吉田下阿達町46 〒606-8501

電話: 075-753-7302 FAX: 075-753-9602